

としょかん
ばらっは

4・5・6

今回のテーマ 博物館、動物園、水族館

「見たい!知りたい!」

博物館はうら側もすごい!

斎藤 靖二/監修 WAVE出版 069ミ



日本全国にはさまざまな博物館があり、博物館のテーマにそって、資料を集め、研究し、展示されています。

博物館のうら側や、そこで働く人々の仕事を知ることができます。



「どうやって美術品を守る？」

保存修復の世界をのぞいてみよう! 709マ

ファビエンヌ・マイヤー、ジビュレ・ヴルフ/作
マルティナ・レイカム/絵 田口 かおり/監訳
中村 智子/訳 創元社



盗まれた肖像画「フーゴ」はボロボロになって美術館にもどってきました。保存修復士はどのようにして「フーゴ」を直してくれるのでしょうか。

美術品をきれいに保つ「保存修復」のお仕事をのぞいてみましょう。



「ピトゥスの動物園」

サバステア・スリバス/著 杉山 佳奈代/絵
宇野 和美/訳 あすなろ書房 95ス



病気になった友人、ピトゥスのために、こどもたちは一日だけの移動動物園をつくることにしました。動物を集め、ポスターを作成し、町の人々もまきこんで一大イベントになっていきます。

ピトゥスの動物園は無事開園できるのか、ぜひ見とどけてください。



「動物と向きあって生きる 旭山動物園獣医・坂東 元」

坂東 元/著 あべ 弘士/絵
角川学芸出版 480ハ



北海道の旭山動物園では「行動展示」という、その動物の特徴的な能力や習性、行動を見せる展示をしています。

この「行動展示」を考えた一人であり、旭山動物園の獣医である著者が、少年時代から現在まで、どのように動物と向き合ってきたのかを語ります。



「ズーミング! 水族館」

小宮 輝之/監修 アクアマリンふくしま・
鴨川シーワールド/協力 秀和システム 480.7ス



バックヤードでの仕事や水そうのガラスの厚み、アシカとアザラシのちがいから大地震が起きたときの様子まで、水族館の疑問を、写真をズーミング(=拡大)しながらわかりやすく解説します。



☐ の中の記号は、本の背表紙
についているラベル（請求記号）です。

新しい本を ピックアップ!

「東海道五十三次 江戸の世界を旅する」

2910

藤澤 紫／監修 岩崎書店

風景画家として愛された、歌川^{うたがわひろしげ}広重。彼の代表作の一つに『東海道五十三次之内』があります。昔の旅行とは、どのようなものだったのでしょうか。当時、旅ブームをけん引した『東海道五十三次』の世界を、それぞれの^{しゅくば}宿場の解説とともに楽しめます。



「はじめまして赤い星 人が火星に住む方法」 エドゥアール・アルトリーバ／著 ギリエン・アングラーダ-エスクデ／著
シェダード・カイド＝サラフ・フェロン／著 ミケル・スレダ＝アンフレス／著 わたなべ じゅんいち／監訳
いとう のぶこ／訳 化学同人 445ハ

もしも地球^{ちきゅう}以外の星で暮らせるようになったとしたら……。最初^{いじゅう}に移住できるのは、火星だと言われています。火星はどんな所なのでしょう。重力や気候をはじめ、様々な視点から火星での「もしも」の暮らしを紹介します。



「みんなで見守る地域猫 命をつなぐ獣医師の挑戦」

高橋 うらら／文 金の星社 645タ

「地域猫^{ちいきねこ}」という言葉聞いたことはありますか？ 住民みんなでノラ猫を見守る活動のことを、地域猫活動^{ふきゅう}といいます。普及に取り組んだのは、獣医師^{くわいし}の黒澤さん。人も猫も暮らしやすい環境^{かんきよう}を作るにはどうすればいいか、ずっと考え続けてきました。

「地域猫」の活動が
広まるまで、黒澤さん
はどんな取り組み
をしてきたのでしょうか。



「サンタクロースは空飛ぶ宅配便ではありません」

市川 宣子／作 高橋 和枝／絵 ポプラ社 913イチ

4年生になった年の12月、トナカイがやってきて三太^{さんた}くんに言いました。「きょう、クリスマス本部から、今年のサンタクロースに指名されました」

なんでも本物のサンタさんは100年くらい行方不明で、代わりにサンタさんを毎年100万人指名しているのだそうです。

さて、三太くんは無事にプレゼントを配れるのでしょうか。



「アップサイクル！ ぼくらの明日のために」

佐藤 まどか／作 木内 達朗／装画・挿絵 ポプラ社 913サト

中学生^{じゅう しゅき ばん}の丈と紫月、王の3人はグループ研究のテーマに「アップサイクル」を選びました。アップサイクルとは、捨てられるはずだった物をリサイクルして、新しい物に作り替えること。研究を通じてアップサイクルのみりよくを知った3人は、材料となる物品を取り立てるサイトを立ち上げ、起業へと乗り出します。



図書館の利用案内

- ★ 1人10冊 2週間^{しゅうかん}かりられます。
- ★ 午前9時から午後8時まで開いています。
- ★ お休みは、月曜日などです。

図書館カレンダーやホームページで確認^{かくにん}してください。

中央図書館 047-475-3213

学校電子図書館「ナラシド♪ライブラリー」でも人気の集英社みらい文庫「ラストサバイバル(大久保 開／作)」「渚くんをお兄ちゃんとは呼ばない(夜野 せせり／作)」「絶望鬼ごっこ(針 とら／作)」や、講談社青い鳥文庫の「6年1組黒魔女さんが通る(石崎 洋司／作)」「夜カフェ(倉橋 燿子／作)」などの続きが読みたいときは図書館で借りよう。貸出中のときは予約をしたり、図書館にない本もリクエストができるよ。